リウマチセンターだより

関節リウマチ・膠原病の患者さんへ

コロナウイルス感染症への対応について、リウマチ学会から、患者さんに向けた 説明があります。

Q:免疫抑制薬、生物学的製剤、抗リウマチ薬、ステロイドを使い続けていても大丈夫ですか?

A: 現時点では、免疫抑制薬、生物学的製剤、抗リウマチ薬、ステロイド 治療を受けている方がコロナウイルス感染症にかかり易くなるというデー タはありません。

コロナウイルス感染症にかかった場合に、重症化の可能性が高くなると報告されているのは、糖尿病、高血圧、心疾患、脳血管疾患です。

一方、免疫抑制治療の減量・中止によってリウマチ性疾患が再燃する恐れがあります。

また、COVID-19 の悪化には肺における過剰な免疫反応が関与している可能性も考えられています。したがって、患者さんの状況に応じた対応が必要です。

現在処方されている薬(ステロイド、免疫抑制剤、生物学的製剤、抗リウマチ薬など)は症状が悪化しないよう同じ用量で続けてください。自己判断での中止は禁物です。

コロナウィルス感染症にかかわらず、風邪など感染症を併発した場合には、メトトレキサートや生物学的製剤を休薬する必要があります。判断に 迷う場合には主治医にご相談ください。

